

2競技で県大会へ

バド・テニス(男子)で優勝

平成18年度久慈地区中学校

新人大会が9月23から25までの3日間、久慈管内の市町村を会場に行われました。

普代中学校(木村利光校長、生徒98人)

は、バドミントンの個人と団体、ソフトテニス

男子個人で見事優勝を果たし

県大会出場を決めました。

ソフトボールは決勝トーナ

メントで長内中に0-3で敗れ

男子団体・女子個人がベス

ト8、ソフトテニス女子団体、

バスケットボールが1回戦敗

退という結果になりました。

テニス、個人優勝

ソフトテニスは久慈川近隣公園テニスコートで行われ、

普代中男子ソフトテニス部(古沼凌部長、部員6人)

は個人戦で古沼凌君・下道峻聖(りょうせい)君ペアが5回戦を勝ち抜き、

決勝で宇部中を4-3で破り、県大会出場を決めました。

久慈中に3-0、2部も2-1で勝利し優勝しました。

個人戦ダブルスの決勝は普代中同士の対決となりましたが、2年の坂上将平君・日野澤輝君ペアが同年の落合勇樹君・砂合洋介君ペアを2-0で破り優勝しました。県大会へは2ペアとも出場します。

同シングルス決勝戦も普代中同士の対決。古沼健君が古川和幸君を2-0で下し優勝しました。県大会へは2人とも出場します。

県大会はソフトテニスが10月21、22の両日、北上市を主会場に、バドミントンは11月18、19の両日、奥州市を会場にそれぞれ行われます。

バドは完全優勝

村社会体育館を行われたバドミントン部(坂下将平部長、部員10人)は、久慈管内に普代中と久慈中しかなく、直接対決となりました。

団体戦では2部決勝で1部

久慈中に3-0、2部も2-1で勝利し優勝しました。

個人戦ダブルスの決勝は普代中同士の対決となりましたが、2年の坂上将平君・日野澤輝君ペアが同年の落合勇樹君・砂合洋介君ペアを2-0で破り優勝しました。県大会へは2ペアとも出場します。

同シングルス決勝戦も普代中同士の対決。古沼健君が古川和幸君を2-0で下し優勝しました。県大会へは2人と

26回宮古・下閉伊学童少年野球大会

普代スポ少、健闘の3位

準決勝で千徳スポ少(宮古)に敗れる



全員野球で堂々の3位入賞を果たした
普代スポーツ少年団

第26回宮古・下閉伊学童少年野球大会が8月26、27日、9月3日の3日間、宮古市と山田町内の4会場で行われ、普代スポーツ少年団(野崎聰太主将、団員24人)が第3位の成績を収めました。

宮古・下閉伊地区から29チームが出場した本大会。並み居る強敵を下し準決勝に進んだものの、優勝した千徳小学校少(宮古)に惜しくも敗れました。

準決勝は9月3日、宮古市

田老野球場で千徳スポ少(宮古市)と対戦しました。健闘むなしく6-7で敗れ3位となりました。

野崎幸紀監督(53)は「親御さんやコーチなど皆さんのおかげでやつとこの大会で結果が出来ました。これからも練習を重ね頑張ります」とうれしそうに話していました。

野崎幸紀監督(53)は「親御さんやコーチなど皆さんのおかげでやつとこの大会で結果が出来ました。これからも練習を重ね頑張ります」とうれ